

微視的フェルミ流体論

Shimura Koki

1

1.1

ランダウのフェルミ流体理論は準粒子描像を手掛かりに現象論的な結果を導いてきたが、ダイアグラムを導入して任意の次数に関する摂動展開の理論を展開させたのはアブリコソフとカラトニコフであった。

1.2 2粒子グリーン関数

参考文献

- [1] リフシッツ・ピタエフスキー、『量子統計物理学』(岩波書店)